

■：ニューヨークの繁華街タイムズスクエアを埋め尽くしたデモ。「ウォール街（株屋、銀行の町）を占拠せよ」のかけ声。プラカードには「1と90」の数字が。1%の大金持、90%の我ら貧乏人、というこゝろ「富裕層の追放」を意味しているらしい。この反格差デモ、9月中旬に起こって一カ月以上、世界80カ国以上に拡大、わが国でも東京・銀座の一画で暴動、略奪にまで過激化した所も。

日本人はおとなしいもの。「格差？ 当たり前じゃないの」というわけ。

■：同じころ開催された20カ国・地域財務省・中央銀行総裁会議は銀行屋のために開かれたようなもの。ギリシヤの大赤字、財政破綻に端を発した欧州危機。この国の政治家と金融屋は相当のアホの集まりと見られてしまいました。日本も世界1と2を争う財政赤字こそ抱えています。が、国民誰れ一人「反格差」と大声を上げませんね。あきらめと忍耐こそ日本人の美德？ それにしても政治家と財政官僚は責任を免れるものはナシ。

■：「TPP」はこわいもの。実

はこれ環太平洋連携協定のこと、要はモノの関税を取っ払ってしまおう、というのが狙い。今まで関税で守られて来た農業や漁業は大打撃を受けることになりませう。隣りの韓国さんは早々に米国と手を握りました。菅前政権は腰が引けて手つかず。野田政権にとつても頭の痛い問題。消費者にして見れば全ての輸入品が安くなるから大歓迎。農漁業の手厚い保護には馴れている日本人。まあ、野田内閣の政治力をとくに拝見しましょう。

■：地方政治では11月の大阪知事選。市長選が見もの。テレビ人間の府知事が飛んだりはねたりで視聴率稼ぎまがいのふざけた言動、まあお笑いの一種でしょうが、やっと島田伸助や公判中の小沢一郎の醜悪面（づら）を見なくて済むと思っているのに橋下某のすまし顔だけは当分健在のよう。

■：東北大地震・津波から8カ月、早い現地の復興が待たれます。ところが地震の専門家たちがやっと「反省の会」を開いたそう。前に日ごろのウソつきが気象庁の予報官向きとからかったことがあります。さる10月、約2000人の専門家所属

の日本地震学会が「今まで純粋な学問に傾き過ぎたのでは」と議論。「防災は応用。まずは研究を」「地震学者は全て背負わず、肩の荷を下ろして研究に専念を」など。よっぽど予知に自信を失ったよう。まあ大衆は当たるも八卦（け）、当たらぬも八卦と昔から受け止めてますからご心配なく。

■：牛丼は安くて量もあるし味もおいしい。今や市民の大好物。そこを狙った強盗事件が関西地域でひん発しています。犯人は17、18歳の少年たちらしく、奪った売り上げ金もせいぜい20、30万円とか。チェーン店の中でも「すき家」が一番狙われている。日ごろそこで食べてれば犯行前の下調べもいらぬということでしょう。

■：牛丼食べて肥満に。そこに目をつけたわけではありませんが、遠くデンマークでは「健康増進」のためとばかり世界初の脂肪税を10月1日から始めたそう。対象はバター、チーズなど動物性脂肪の多く含まれるもの。ハンガリーではスナック菓子や清涼飲料水など塩分、糖分の多い食品に課税。デブ防止で健康増進いやはやお節介なことで。

月刊公論 MONTHLY  
KORON

12月号 第44巻12号

平成23年12月1日発行 毎月15日発売  
定価890円(本体848円) 送料92円

発行人  
発行所

大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦  
株式会社財界通信社  
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル  
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616

印刷所  
取次店

株式会社廣済堂  
トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。  
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。